

とりプロ・オンライン選挙座談会

衆議院議員選挙に比例代表制を

弁護士 山口真美

# 1 選挙制度を考える視点

# 1 選挙制度を考える視点

◇◆◇ 日本国憲法が求めるもの ◇◆◇

- ▶ 1 国民主権が求める民意の反映
- ▶ 2 平等原則が求める一票の価値の平等

# 1 選挙制度を考える視点

## ▶ 1 国民主権が求める民意の反映

### ◇ 国民主権と議会制民主主義

憲法は、国民主権を宣言し、「正当に選挙された国会における代表者を通じて行動」(前文)とし、「国権の最高機関」(41条)である国会を「全国民を代表する選挙された議員で構成する」(43条)としている

### ◇ 民主主義の三原則：「国民の、国民による、国民のための政治」

憲法は、「そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する」(前文)と宣言(*that government of the people, by the people, for the people*)

⇒ 主権者意思をそのとおり議会に反映し、代表者たる議員の論議を通じて政治を行う。

その意味で国民意思と代表意思の事実上の類似が求められる(社会学的代表)。

⇒ 民意の反映 > 政権の選択や政治の安定

⇒ 国民のための選挙制度。主権者であるという実感をもてる制度へ

# 1 選挙制度を考える視点

## ▶ 2 平等原則が求める一票の価値の平等

### ◇ 普通選挙と平等

憲法は、普通選挙を明記し（15条3項）、選挙権の平等を要請（14条44条）

⇒ 一人一票の原則、

投票価値の平等（各投票が選挙結果に対してもつ影響力の平等）

## 2 現行の衆議院の選挙制度

## 2 現行の衆議院の選挙制度

- ▶ 小選挙区比例代表並立制
- ▶ 465議席(小選挙区289、比例代表176)
- ▶ 全議席の62.15%が小選挙区から選出される小選挙区制中心の制度
- ▶ 重複立候補が可、比例代表制は11ブロック制、拘束名簿式

### 3 小選挙区制の弊害



# 3 小選挙区制の弊害

- ▶ 1 国民主権の観点から  
～民意を反映しない小選挙区制の弊害
- ▶ 2 平等原則の観点から  
～一票の価値の平等を実現できない小選挙区制
- ▶ 3 民主政治の危機

# 3 小選挙区制の弊害

## ▶ 1 国民主権の観点から

～民意を反映しない小選挙区制の弊害

① 得票率と獲得議席との差 ～「虚構の多数」をつくり多様な民意を淘汰

② 大量の「死票」をうむ小選挙区制

～絶えず投票の半数を切り捨てるカラクリ

③ 選択の自由の剥奪、中小政党の抹殺

⇒ 小選挙区制は、国民の縮図とならない「壊れた鏡」

民意と乖離した第一党絶対多数の国会

つくられた与党、国民の信任のない政権

### 3 小選挙区制の弊害

◇◆◇ 2017年10月22日 総選挙が示すもの ◇◆◇

- ▶ 政権与党（自民党+公明党）の議席数など
- ▶ 議席数 310（自民281、公明29） ⇒ 3分の2超
- ▶ 議席占有率 66.6%（自民60.4%、公明6.2%）
- ▶ 比例得票率 45.78%（自民33.38%、公明12.51%）
- ▶ 比例配分の議席数 213（自民155、公明58） ⇒ 過半数割れ
- ▶ ⇒ +97議席（自民党だけで見れば+126議席）
- ▶ 過剰代表、虚構の多数、つくられた与党

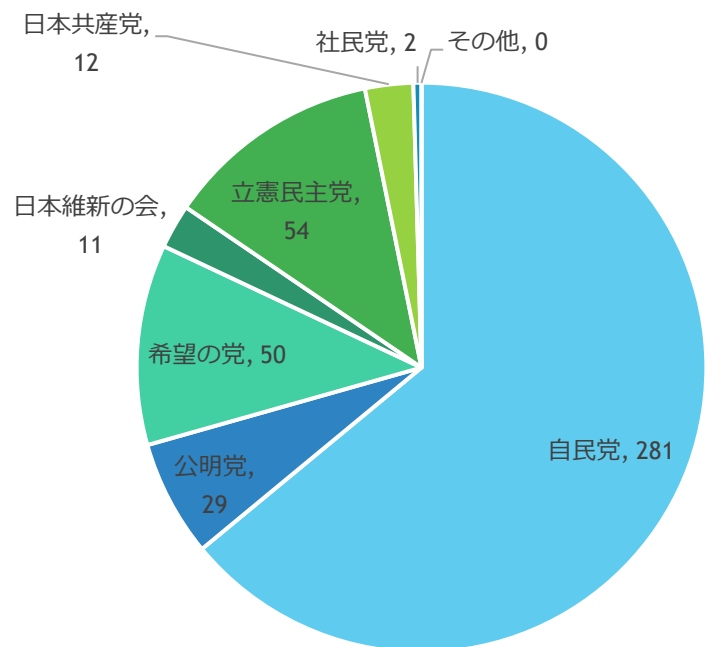
### 3 小選挙区制の弊害

2017年10月22日 総選挙

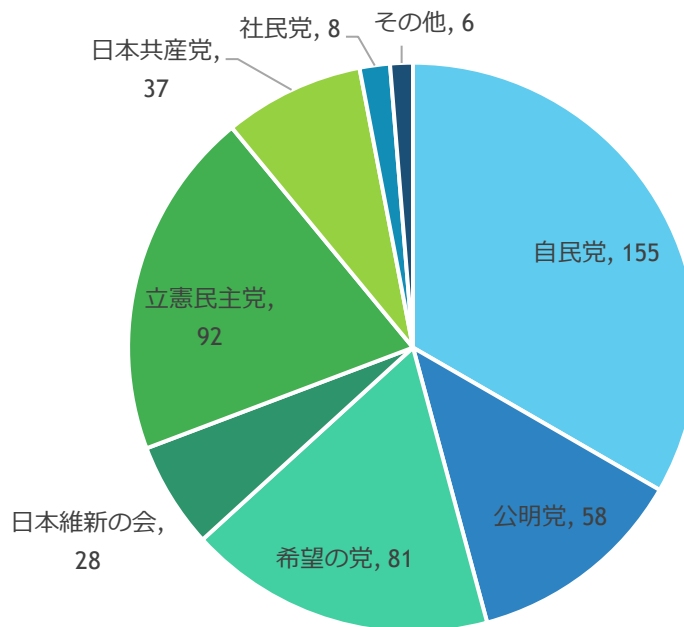
	①	②	③	④	①と④の差
	議席数	議席占有率	得票率 (比例代表)	議席数 (比例配分)	
自民党	281	60.4%	33.28%	155	126
公明党	29	6.2%	12.51%	58	-29
希望の党	50	10.8%	17.36%	81	-31
日本維新の会	11	2.4%	6.07%	28	-17
立憲民主党	54	11.6%	19.88%	92	-38
日本共産党	12	2.6%	7.90%	37	-25
社民党	2	0.4%	1.69%	8	-6
日本のこころ	0	0.0%	0.15%	1	-1
幸福実現党	0	0.0%	0.52%	2	-2
新党大地	0	0.0%	0.41%	2	-2
支持政党なし	0	0.0%	0.22%	1	-1
合計	465	100.0%	100.00%	465	0

### 3 小選挙区制の弊害

小選挙区比例代表並立制の場合の議席数



比例配分の場合の議席数



### 3 小選挙区制の弊害

◇◆◇ 2021年7月11日 都議会議員選挙が示すもの ◇◆◇

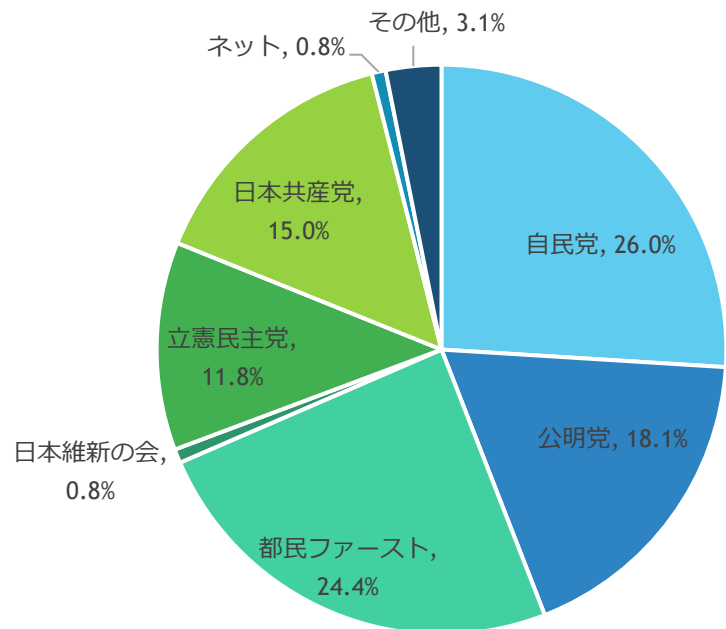
- ▶ 現行制度 中選挙区制（1人区～8人区） 127議席
- ▶ 自民党+公明党の議席数など
- ▶ 議席数 56（自民、公明） ⇒過半数割れ
- ▶ 議席占有率 44.09%
- ▶ 得票率 39.27%

### 3 小選挙区制の弊害

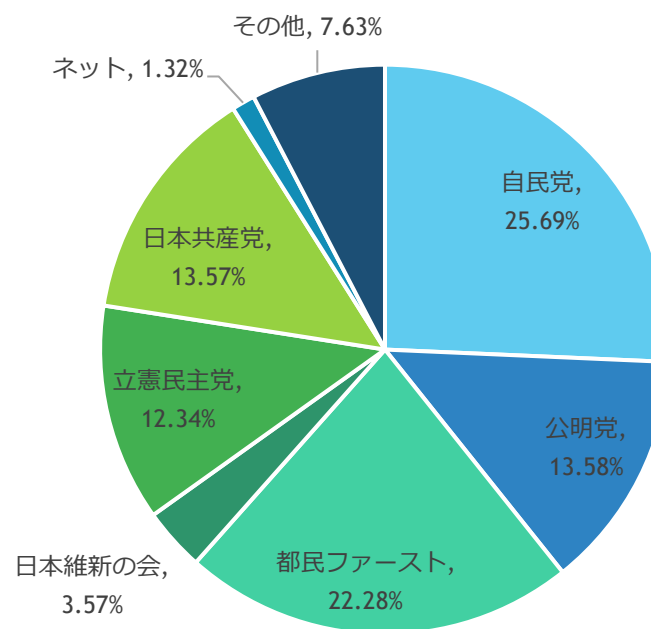
2021年7月11日 東京都議会議員選挙			
	①	②	③
	議席数	議席占有率	得票率
自民党	33	26.0%	25.69%
公明党	23	18.1%	13.58%
都民ファースト	31	24.4%	22.28%
日本維新の会	1	0.8%	3.57%
立憲民主党	15	11.8%	12.34%
日本共産党	19	15.0%	13.57%
ネット	1	0.8%	1.32%
その他	4	3.1%	7.63%
合計	127	100.0%	100.00%

### 3 小選挙区制の弊害

議席占有率



得票率





# 3 小選挙区制の弊害

## ▶ 2 平等原則の観点から

～一票の価値の平等を実現できない小選挙区制

- ▶ 1996年の最初の選挙から2.32倍の格差
- ▶ 2011年3月3日最高裁判決は総選挙の「一人別枠方式」が14条違反と宣告
- ▶ 総務省2021年6月25日発表の2020国勢調査速報値から
  - 1票の格差 最大2.094倍 2倍超が20選挙区
  - 10増10減が必要
  - ⇒ 2016年、97選挙区で区割り変更、定数削減をしたばかり
  - ⇒ 10増10減は、秋の総選挙には間に合わない

# 3 小選挙区制の弊害

## ▶ 3 民主政治の危機

### ▶ (1) 政治と政治家の劣化

- ◇ 選挙区に一人だけの当選者をつくる小選挙区の制度がもたらす弊害
  - ・ 当選倍率の低下と議員としての能力・経験の低下
  - ・ 国民受けする話題性や知名度、キャラクター重視の候補者
  - ・ 国民ではなく政党執行部と政党助成金に顔を向ける候補者

# 3 小選挙区制の弊害

## ▶ 3 民主政治の危機

### ▶ (2) 国民の政治からの遮断

#### ◇ 総選挙の特徴から

- ・ 投票率 2014年総選挙 戦後最低を更新 小選挙区52.66%  
2017年総選挙 回復はわずか 小選挙区53.68%
- ・ 膨大な死票 小選挙区での死票は2661万票、投票の48%に及ぶ

⇒ 国民の民主政治への絶望

#### ◇ 国民の政治からの遮断、政治と民意の乖離

⇒ 政治的有効性感覚の著しい低下

⇒ 主権者であるはずの国民が主権者であることを実感できない

# 3 小選挙区制の弊害

## ◇◆◇2018年日本人の意識調査◆◆◇

### ▶ 政治的有効性感覚（選挙）

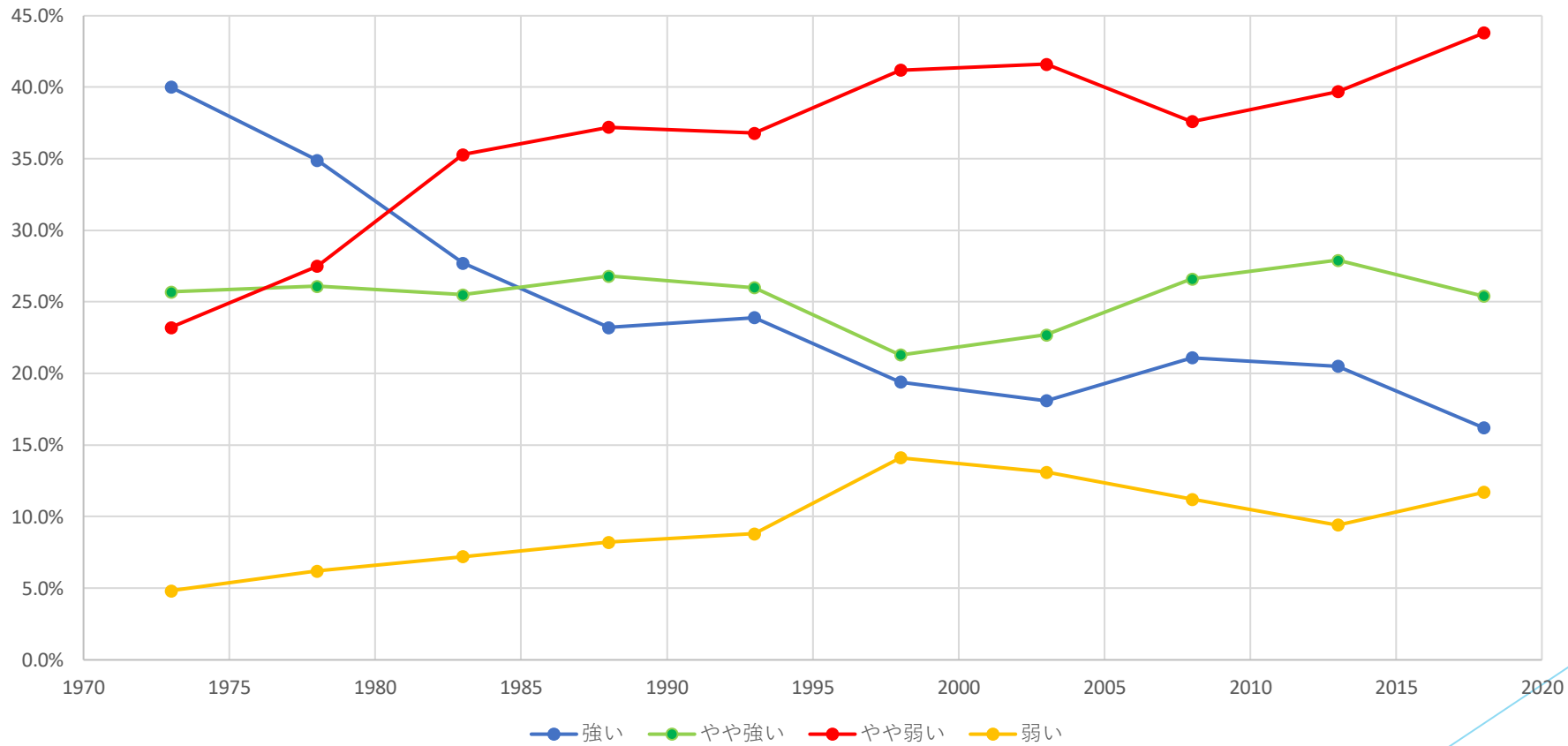
▶ 設問 国会議員選挙の時に、私たち一般国民が投票することは、国の政治にどの程度の影響を及ぼしていると思いますか。

▶ 回答	1973年	2018年
強	40.0%	⇒ 16.2%
やや強	25.7%	⇒ 25.4%
やや弱	23.2%	⇒ 43.8%
弱	4.8%	⇒ 11.7%

	1973	1978	1983	1988	1993	1998	2003	2008	2013	2018
強い	40.0%	34.9%	27.7%	23.2%	23.9%	19.4%	18.1%	21.1%	20.5%	16.2%
やや強い	25.7%	26.1%	25.5%	26.8%	26.0%	21.3%	22.7%	26.6%	27.9%	25.4%
やや弱い	23.2%	27.5%	35.3%	37.2%	36.8%	41.2%	41.6%	37.6%	39.7%	43.8%
弱い	4.8%	6.2%	7.2%	8.2%	8.8%	14.1%	13.1%	11.2%	9.4%	11.7%

# 3 小選挙区制の弊害

政治的有効性感覚（選挙）



## 4 あるべき選挙制度とは

# 4 あるべき選挙制度とは

- ▶ ◇ 求められる選挙制度の要件 ～主権者である国民の縮図～
  - (1) 民意の正確な反映
  - (2) 一票の価値の平等の実現
  - (3) 制度設計にあたって考える要素
    - ① 適切な規模の選挙単位（選挙区の広さ）
    - ② 適切な議員の定数
    - ③ 政党政治の発展と個人の立候補の自由の保障
    - ④ 二院制の有効性の発揮

# 4 あるべき選挙制度とは

## ◇◆◇ 2018年選挙・政治改革に関する答申 ◇◆◇

- ▶ 議員定数 500～600人
- ▶ 比例代表制 20ブロック
- ▶ 選挙区定数 15名以上
- ▶ 非拘束名簿式
- ▶ 議席配分方式 ヘア方式
  
- ▶ ⇒ 民意の分布と議席の分布を近づけ、多様な民意をくみ取る
- ▶ ⇒ 投票価値の平等を実現
- ▶ ⇒ 死票を減少させる
- ▶ ⇒ 主要政党以外の組織や無所属候補を含めた十分な選択肢の提示



# 5 市民に選挙をとりもどそう

# 5 市民に選挙をとりもどそう

- ▶ ・市民に選挙をとりもどそう！
- ▶ ・民意を反映する選挙制度を実現するものは何か？
- ▶ ⇒ 主権者としての国民の意識
- ▶ 平和を願い、命と暮らしを守る政治を求める国民の思い
- ▶ 国民の、国民による、国民のための政治を実現してこそ未来はある
- ▶ 国民の政治参加への思いとそれを実現しようとする国民の運動の広がり